

人権週間

皆さん、人権という言葉を知っていますか。去年も紹介したと思いますが、このような漢字を書きます。（「人権」という漢字を提示。）

毎年12月10日は、「人権デー」といって、世界中で人権について考える日となっています。これは国際連合が「すべての人とすべての国が達成すべき共通の基準」として定めたものです。

それでは、人権とはどんなことでしょうか。少し難しい言葉ですが、辞典で調べてみると「人間が人間として生まれながらにもっている権利」と書かれています。つまり、誰もが人間らしい生活ができるということなのです。

今、テレビや新聞で毎日のように戦争が起きていることが報道されています。多くの罪のない人たちが人質としてとらわれたり、人々が住んでいる地域に爆弾が落とされたり。戦争をしている国や地域では人間らしい生活ができなくなることなので、当然、いけないことなのです。

さて、皆さんのまわりには、人権の問題はないのでしょうか。

一人のお友だちを、皆で仲間はずれにする。皆で悪口を言う。いじる、笑いものにする、SNSで誹謗中傷する。いわゆるいじめといわれるものです。

いじめを受けた人は、当然嫌な気持ちになります。自分に自信がなくなります。学校に来たくなくなります。これは、人間として、人間らしい生活ができなくなるので人権問題と言えるのです。

よく、いじめがあるのを見て見ぬふりをしてしまう人がいます。そして、「私は何もしていない」と言います。それでいいのでしょうか。この前ある本を読んでいたら、「見て見ぬふりをするとは、何もしないという行為をしていることである。」と書かれていました。赤ちゃんがおなかをすかせて泣いている。それを見ている周りのおとなが何もしなければ、食べ物を与えないという行為をしていることになる。とその本は訴えていました。

いじめをすることも、見て見ぬふりをしてしまうことも人権に反することなのです。

12月10日は「人権デー」です。皆の力で、いじめのない人権が守られた学校にしたいですね。